

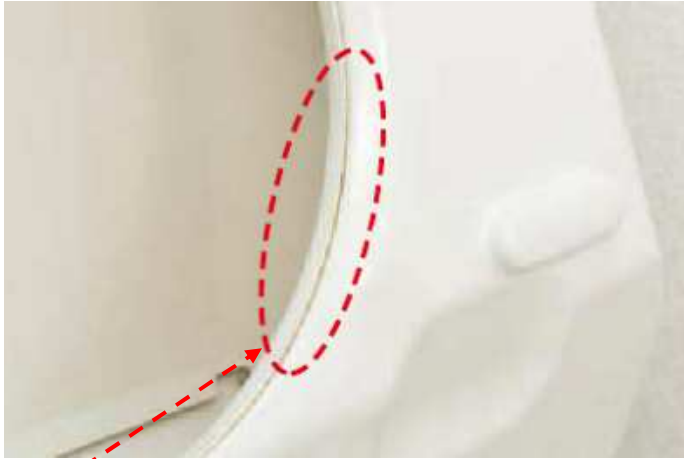
温水便座 選ぶならこれ！



温水便座は私たちにとって必要不可欠なものとなりました。温水便座の普及率は2002年頃に50%を越え2012年度で75%に達しています。

国産温水便座を初めて世に出したのは伊奈製陶 現 LIXIL 1967年(だそう)です。私はTOTTOかと思っていました。

それはともかく、温水便座で気になることがあります。それは便座部の上下部品の貼り合わせ部です。(左図参照)



この部分は上下部品を貼り付けて製造してあるので、溝に汚れが入り込み掃除もやりにくい。

この貼り合わせ部に溝がない商品は無いものかと調べてみました。

すると、ありました。「LIXIL」とパナソニックに思った通りの温水便座がありました。パナソニックの場合は便器便座一体型のものでした。

お取り替えの際はぜひこの継ぎ目の無い温水便座をおすすめします。

その他、便座の自動開閉機能もおすすめです。

0-15と

かの食あたりなどを起こす

菌は手を介して

口から入り

込みます。な

るべく手に雑菌を付けないようにしたいからです。

また、右図のような便器便座一体型の

商品はデザインがすっきりします。

当店では温水便座の取替はもちろん、

便器の交換、壁、床の張り替えもいたしますのでぜひご相談ください。

すのでぜひご相談ください。



水素を皮膚から取り込む

水素水は老化の原因とされる体内の活性酸素を除去してくれるということですのでとても話題になっています。

水素水生成機という飲用水素水を作る機器を当店でも販売しています。

しかし水素という分子は非常に小さな分子なので水素水をペットボトルなどで保存できません。水素水生成機で作った水素水はすぐに飲む必要があり、夏などに冷蔵庫で冷やしておくということも出来ません。

そこで私のご提案はお風呂用水素生成器です。

水素は皮膚呼吸で体内に取り込むことが出来ることがわかっています。また、呼吸によっても水素を取り込みます。

しつかり水素を取り込みたいならお風呂用水素生成器をおすすめします。



風呂用水素メーカー "スパーレ"

充電式で一回の充電で2時間使えますのでご家族全員で使えます。

当店特価
¥92,500 (税別)

